

## 鳥取県における「学び直しを考える」夜間中学シンポジウム事後アンケート（概要）

### 小中学校課

回答者数 53名（参加者89名）

#### 1 所属等

##### (1) 地域

県内43名（東部23名、中部7名、西部13名）、県外6名、未回答4名

##### (2) 所属等

夜間中学の対象者 1名

夜間中学の対象者の支援者・保護者等 3名

学齢期の不登校生徒 0名

学齢期の不登校生徒の支援者・保護者等 2名

学校関係者（校長・教頭・教諭等） 6名

教育委員会 19名

一般 16名

報道関係 0名

その他 3名（外国人技能実習生向け日本語教師、元公立中学校教員、民間団体）

未回答 3名

#### 2 シンポジウムの開催を知った方法（複数回答）

公民館等に配付されたチラシを見た 12件

新聞に掲載された広告を見た 4件

新聞に掲載された夜間中学に関する記事を読んだ 14件

県教育委員会のホームページを見た 14件

県教育委員会のツイッターを見た 0件

知り合い等に紹介してもらった 16件

その他 8件（小中学校課からの通知、小中学校課からのメール、夢ひろば）

#### 3 【基調講演】講演の内容について、参考にしたいことや考えたことなど（抜粋）

- ・夜間中学の設置はどのような状況の方であれ、学びを提供し、多様性に配慮し、一人ひとりに適した学びを進めることができる第一歩だと感じた。
- ・国が進めている内容がよくわかった。現状とニーズ、今後へもっと広げていくために、指導者の確保が必要であると思った。
- ・多様性への対応が教育する者、受ける者どちらにもWinWinになるし、SDGsにつながるよい展望を感じた。
- ・人は生涯を通して学び続けるという人としての権利を保障し、支援するものの1つとして夜間中学あることがわかった
- ・昼間中学と夜間中学の人事交流が進むことで双方の教員の力量UPにつながると思った。
- ・学齢期に不登校で学べなかった人が学ぶことによって社会に向かう力となったり、学ぶことができなかった外国籍の子どもたちが、自信が持てたりする場になるとよいと思う。

#### 4 【パネルディスカッション】パネルディスカッションの内容について、参考にしたいことや考えたことなど（抜粋）

- ・学びたいけども集団で学べない人たちにとって、学び直しができる場であったり、社会とつながる「きっかけ」の場になったりすることを期待する。
- ・多様なニーズに応えるには、多様な人材・施設が必要であり、当事者・当事者以外に関わらず、周知活動が大切だとわかった。
- ・県立という公立のネットワークを生かし、近隣の市町や企業、関係団体と連携し、設立する夜間中学が10年、20年と続く仕組みが必要だと感じた。
- ・しらさぎ中学校の取組は大変参考になると思った。チラシ、ポスター小地域への訪問の他、マスコミとの連携（テレビ、新聞など）等で認知度を上げるとよいと思った。
- ・ひきこもり支援センターの所長さん、国際交流財団の次長さんの実態に即した説明は、劇的改善というより「希望の光」として受けとめられていると感じた。
- ・「ゆっくり学べる」という安心感が、生徒にも教職員にも心のゆとりとしてあると学びの本質（学ぶ楽しさ）につながり、人生を豊かにすることができると思う。
- ・ひきこもり、外国籍の方等いろいろな立場からの話が聞けて良かった。学びたい気持ちはあってもエネルギーがたまるまで動けないという話はすごくわかる。
- ・夜間中学の認知度については、どの自治体も課題であること同時にニーズの掘り起こしと直結するものとする。交通網が脆弱な地方では、夜間に通学することの困難さがあると改めて認識させられた。

#### 5 【感想等】鳥取県における夜間中学の設置にむけて、期待することなど（抜粋）

- ・下校時には、公共交通（バス、JR等）もほとんど動いていないと思う。特に遠方から通学してくる生徒の交通費または交通手段の補助・支援等について、国や自治体はどのように考えているか知りたい。
- ・（夜間中学の）認知度が高まるよう、マスコミとも協力しながらPRしてほしい。
- ・正規の先生だけでなく、一般の市民も教室のサポートに参加できないか。
- ・課題はいろいろあると思うが、まずは設置を進め、前進する中で課題を解決していくことが重要と感じる。
- ・「学びたい」に応じていくため、アクセスの課題は鳥取にとって重要と考える。「ICTの活用」は有効と思う反面、「学級集団」という面でのつながりも考えていく必要があると思う。
- ・ICTの活用により、中部、西部にも分教室等「学びの場所」の提供をお願いしたい。極少数であってもその願いを受け止めたカリキュラムを創造してほしい。
- ・形式的卒業者にとっては、高校進学のお機会に結びつくよい体制だと思う。
- ・中学校の先生方に夜間中学という進路選択、流れを周知してほしい。
- ・学び直しを希望されている県民を支援することで、人を大切にする鳥取県がまた一つ充実・発展するきっかけになることを期待している。